

1 感染拡大防止対応について

<危機管理監>

感染防止と経済活動の両立について、国や県が改めて呼びかけを行っている。資料は別添のとおり。

昨日、市内で2名の新規感染者が発生した旨の報告を受けた。クラスターではないと考えられるが、感染拡大を防止するため、警戒感を強めていかなければならない。

<総合政策部長>

市内の感染者発生に備え、土日・祝日であっても、新型コロナ対策室に職員を待機させている。また、市内の施設内で感染者が発生した際の報道発表に備え、発生が懸念される場合は、広報課も自席待機させている。

<教育長>

市立西成東小学校が、昨日より3日間の臨時休校措置をとっている。校長会や近隣の教育長から、その判断基準について問い合わせを受けたが、これまでの判断基準から変更はないこと、また最終的に現場判断からその結論に至ったという回答をしている。今後も、検査結果に応じて臨時休校を実施する。

<市長>

学校が臨時休校した際は放課後児童クラブも休止するという、事前に取り決めておいた対応をしたが、逆の場合はどうか。放課後児童クラブ関係者で感染者が発生した場合の、学校の対応は。

<教育長、教育文化部長>

現在、明確なルールはない。

<市長>

放課後児童クラブは設置されている校区の学校に通う児童のみでなく、校区外の児童も利用することから、今一度連絡体制や対応方法について検討するように。また、子ども会の場合はどうか。

<こども部長>

行事の開催に関する標準的な考え方は市の中央の子ども会（市児童育成連絡協議会）から連絡をしている。学校が臨時休校となれば、主催者である子ども会においても、行事の中止の判断がなされると思われる。

2 市長方針・指示

<市長>

市公式ウェブサイトで感染者に関する情報を掲載しているが、3月からの通算とは別に、7月以降の第2波とも言えるこの状況のデータを改めて整理し、どのような現状なのか、何か特徴があるのかどうかなど、まとめるように。

<副市長>

感染の拡大に際し、愛知県では、注意警戒領域（イエローゾーン）にあるとの報道があったが、市に置き換えて考えればレッドゾーンと言える。この状況を市民に周知するための有効な方法を検討されたい。

<まちづくり部長>

ツインアーチ138のライトアップでの周知は可能かと思う。

<市長>

名古屋市などでの感染も多いと言われることから、周知・啓発には一宮駅を活用するのが良いのでは。電光掲示板や観光案内所ショーウインドウへの掲示や、コンコース内のいちみんにメッセージを持たせるなど、関心を持ってもらう取り組みを進めること。